

阿知須町民憲章

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 一、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。
- 一、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 一、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 一、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくります。

平成2年
No.460

4/5

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 65-4111(番代)754-12

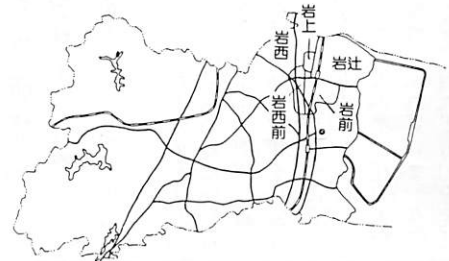
広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行



▲丸塚山頂上には上水道配水タンク



◀ 20畝の牧ノ江開作



町域全体から見ると町の東北部、阿知須校区だけで見ると北端にあたる区域、遠眺すると上水道配水タンクを頂く丸塚山(標高五四・三三)その北側の岩倉山(五三・五三)一帯が岩倉地区です。

この二つの山からは花崗岩が掘り出され、古くから近郷の墓石、建材用として使われてきたが、石材の需要減、作

ふるさと散歩^⑭

農家数は
町全体の約2割

岩倉地区

人口877人 世帯238

(平成2年3月末現在)

業従事の後継者難などのため数年前に採掘をとりやめ、長い歴史に終止符を打ちました。この地区の特徴は農家の多いこと。ことし二月一日現在の農業統計調査では、町内の農家六百三十六戸のうち岩倉が百二十六戸。町全体の一九・八割、つまり五分の一を占めています。農地は土路石川と干拓地に接している牧ノ江開作が約二十畝。一六〇〇年代後期に計画され一世紀半を超える年月をかけて造成されたものとして歴史的な価値をもっています。

行政区は岩倉西、岩倉前、岩倉西前、岩倉辻、岩倉上の五つ。これが一緒に町の体育行事などに参加していますが、団結力が強く、去年の町民運動会は総合優勝を果しています。五つの区を統括するために岩倉自治会を形成、総合区長を置いて連絡調整に当たっています。

遺跡は丸塚古墳群の塚穴が二基。宗教施設は熊野神社(権現様)と観音堂がよく知られています。

歳入予算 2,130,557千円の内訳

(単位千円、カッコ内は%)

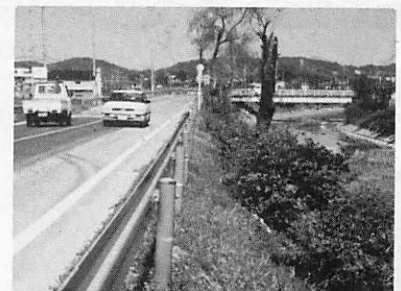
自主財源 1,067,019(50.1)			依存財源 1,063,538 (49.9)				
町 税 723,877 (34.0)			繰入金 248,384 (11.7)		その他		地方交付税 575,000(27.0)
諸収入 38,445(1.8)			財産収入 23,796(1.1)		負担金及び手数料 22,769(1.1)		県支出金 128,869(6.0)
使用料 9,746(0.4)			繰越金 1(0.0)		寄附金 1(0.0)		国庫支出金 123,827(5.8)
							ゴルフ場利用税 94,000(4.4)
							地方譲与税 57,442(2.7)
							町債 40,500(1.9)
							自動車取得税交付金 29,000(1.4)
							利子割交付金 14,000(0.7)
							交通安全対策特別交付金 900(0.0)

平成2年度 21億円予算
まちづくり人づくりの事業スタート
今年は50周年記念事業も

平成一年度は、町制施行五十周年記念事業やふるさと創生「まちづくり人づくり事業」などを予定。
一般会計の総額は、歳入・歳出とも総額二十一億三千五百七十七千円で、前年度に比べて二千八百三十一千円(一・二%)の増です。
では、一般会計の歳出の主なものをみてみましょう。

総務費
記念式典や
ヒマワリ街道

昭和十五年十一月三日に井関村から「阿知須町」に変わりました。今年が五十周年になるので記念事業を行うため、二千三百六十六万九千円を計上。記念式典に二百五十五万円。緑化では希望家庭への町木「キンモクセイ」の無料配布や井関川堤防約三キロをヒマワリ街道に。その他国道緑地帯の植栽に九百八十五万円。文化・芸能ではNHKの上野演芸会の公開放送(五月二十五日)の予定。詳細は五月広報で掲載)に二百万円。タイムカプセル設置に百四十万円。町の絵はがき発行・町広報紙縮刷版発行・町勢要覧刊行に



七百三十六万九千円。

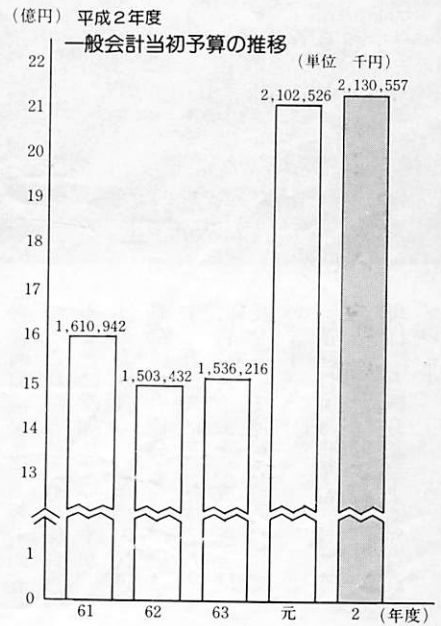
議会議場を全面改修

これまで、多目的に使われていた議会議場を専用の議場とするために全面改修することになり三千九百五十五万二千円を計上。絵画五点購入に百四十八万円
本年度は町の第二次基本構想(長期計画)策定の年に当り、その経費に五十三万四千円。

海外研修や
デザイン公募

元年度にふるさと創生の一億円を「まちづくり人づくり基金」としたがその利子が六百二十万円見込めるため有名人を招いての講演会に百万円、町特産品のデザイン公募に五十万円、海外研修に百万円。また、魚のつかみ取りや米の消費拡大事業、花火大会への協賛、ふれあいまつりの助成など三百六十万円を充てます。

▲井関川ぞいをヒマワリ街道に

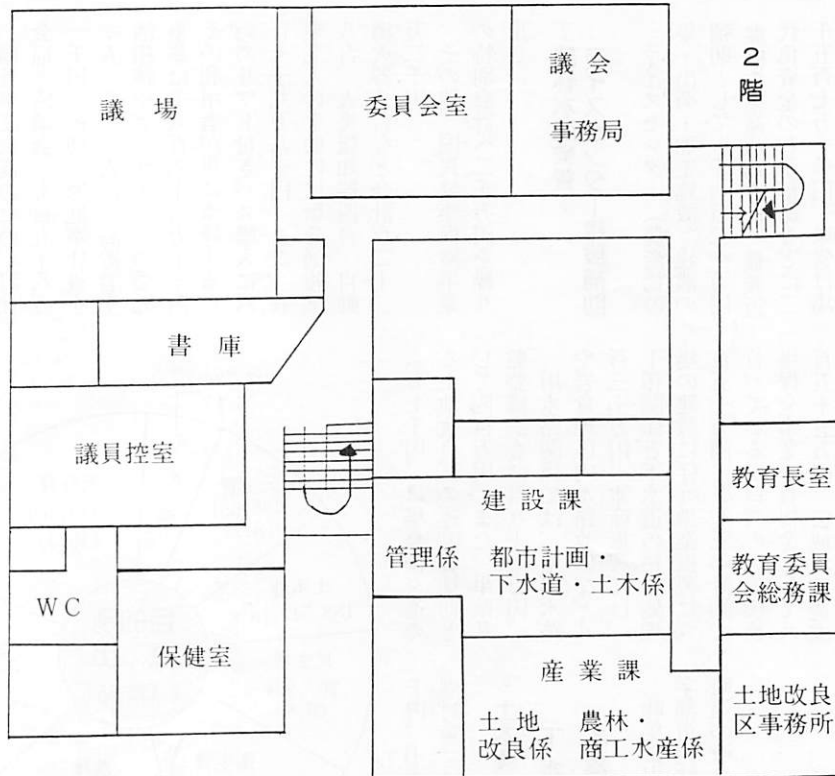


3月定例議会

最終補正など23議案を可決

ことし最初の町議会定例会は、三月六日から二十一日まで開かれ、町長提出二十三議案全部を原案どおり可決しました。
可決事項は、平成二年度の町予算、平成元年度予算の最後の補正。町長・助役・教育長・町議会議員・その他委員などの給与や報酬改正など。
特に、平成二年度に町政を進めるための基となる一般会計の予算は、歳出・歳入とも総額二十一億三千五百七十七千円で前年度当初予算より二千八百三十一千円の増。
また、平成元年度(元年四月～二年三月)の最終予算は歳入歳出とも二十四億三千三百八十八万六千円。前年度より五億三千九百五十八万六千円の増となりました。

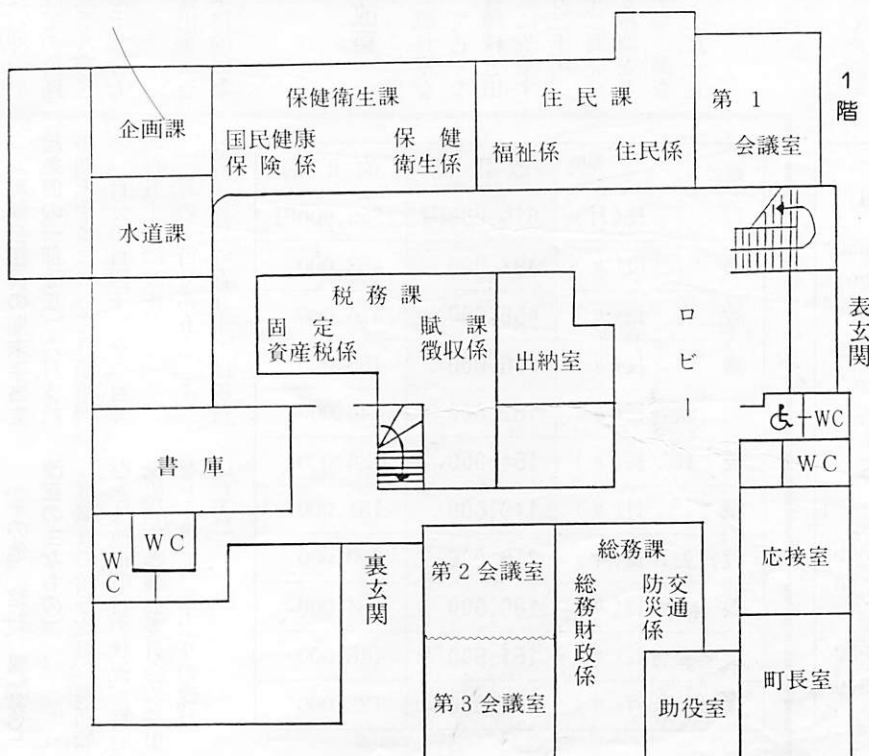
予算関係を除く可決事項は次のとおり。
〔学校給食センター条例の一部改正〕中学校職員室の後方にあった給食センターを解体。学校敷地の北隅に新築したため、この位置を「字沖の原五〇四五番地」に改めた。
〔町職員定数条例の一部改正〕町長事務部局の職員を一人増員して「六十六人」に。教育委員会関係を一減して「十九人」に。他の議会事務局二人、水道企業四人、選挙管理委員会一人。農業委員会二人は現行どおり。
〔消防団条例の一部改正〕消防団員(定数七十人)の月額手当を六段階に分けて引き上げ、役職によって三千円から八千四百円までに。また、出勤・出務手当は三千五百円を「四千元」に改めた。
〔町営土地改良事業に要する経費の賦課徴収に関する条例の一部改正〕農業用水の排



庁舎のご案内

町役場の建物の増築工事が完成、三月二十六日から新しい配置で事務を始めました。また、庁舎玄関前の築山には戎谷義雄さん(岡)寄贈の町の木「キンモクセイ」(下写真)を植樹しています。各課の配置は左図のとおり。

▶ 庁舎全景



電話番号が変わりました

- 65-4111
- 町長室・助役室・総務課・議会事務局
- 65-4112
- 住民課
- 65-4113
- 保健衛生課・企画課・水道課
- 65-4114
- 税務課・出納室
- 65-4115
- 産業課・建設課・教育委員会
- 65-2022
- 公民館
- (太字の課が最初電話で対応します)

乳がん検診を新設

平成2年度保健事業

町では、自分の健康は自分で守るといふ町民の意識を高めるとともに、健康診査など予防事業についても積極的な活動をめざしています。

特に今年度からは、乳がん検診を新設し、乳がんの早期発見、早期治療に努めることにしました。

本町は、この乳がん検診をすることで、国の老人保健法で決められている健康診査（六種類）全てを実施することになります。

今年度の町の健康診査は次のとおり。

乳がん検診

今年度から三十歳以上の女性を対象に乳がんの検診を実施します。

▽日時 七月二十二日（日）二十三日（月）三十日（月）の午後一時半から二時まで受け付け

▽会場 勤労者体育センター前

▽料金 二百円

未受診者には個別検診も実施

家族の健康を守るためには、家族の健康管理者である主婦の健康が大切です。

胃がん検診

胃がん検診は表1のとおり「集団検診」と「医療機関での個別検診」との二種類。

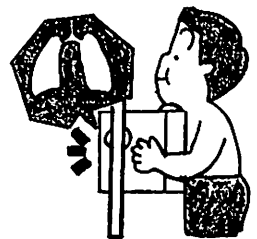
▽申し込み 四月九日から十三日まで。電話か口頭で保健衛生課へ。その場合、集団で受けるか、個別で受けるか。集団検診希望者は検診日三日間のうち、希望日、希望時間（七時半、八時半、九時半、

その他の健康診査

今年度に行う町の健康診査

表1 胃がん検診

個別	集団	対象	日程	場所	内容	個人負担
40歳以上	40歳以上	40歳以上	4/20(金) 4/22(日)	体育セン	胃部エック	国・市・区・町・村無料
5/31(木)	5/7(月)	4/22(日)	4/20(金)	ター前	胃部エック	500円
同仁病院	共立病院	ス線	ス線	間接撮影	胃部エック	2,000円
直接撮影	胃部エック	ス線	ス線	ス線	胃部エック	2,000円
老人加入	療者受給者	療者受給者	療者受給者	療者受給者	療者受給者	療者受給者



の実施計画は次のとおり。

大腸がん検診

対象 四十歳以上の男女

期日 五月十四日、十五日に提出

場所 保健衛生課

費用 百円

子宮がん

対象 三十歳以上の女性

期日 七月二十二日、二十三日、三十日

場所 勤労者体育センター前

費用 四百円

未受診者には個別検診も実施

胸部レントゲン検診

対象 一般住民

期日 八月二十七日から三十一日まで

場所 町内二十六か所

費用 喀痰のみ四百円

基本健康診査

対象 四十歳以上の男女

期日 九月一日から三十日まで

場所 共立病院、同仁病院

費用 六百円

いずれも、老人医療受給者と国保加入者は無料です。

詳しくは、広報や回覧などでお知らせします。

新年度の区長さん(敬称略)

地区名	区長名	世帯数	西条	旦北
小東	三輪 力	二九	寺河内 明徳	旦北 中川
小西	繩中 静雄	七六	浜 小野 勲	旦北 竹重
小南	松永 友治	八七	二の宮 上田 茂男	旦北 基行
前山	河面 憲次	四五	砂一 吉野 喜一	岡 松崎 勝正
小山	山信 律	一三	砂二 木村 延	浜表 門出 隆人
北祝	林 国雄	五〇	砂三 小川 吉明	赤迫 渡辺 保徳
南祝	林 経康	一五七	飛石 藤沢 弘良	井関 米金 勉
恵比須	市川 成美	五八	沖の原 松崎 正雄	野口 野村 建夫
築地	弘中 得男	四七	岩西 田辺竹千代	杖川 田井中 巖
東	元吉 清海	五〇	岩前 山野 英夫	河内 咲花 幸一
繩南	福富 誠二	八九	岩西前 岡藤 峯雄	源河 石田 芳博
繩北	平野 周雄	六四	岩上 岡村 浩英	向井 堅田 良登
中村	新田 悦三	三七	岩上 上野 利正	引野 藤田 孝雄
			旦東 藤永 房男	仙在 有富 正一
			旦西 藤井 哲男	青畑 小林 武治
				焼野 石川 勇

(世帯数は四月一日現在)

町職員の異動

4月1日付

町役場の人事異動が四月一日付で行われました(退職は三月三十一日付)。

異動は次のとおり。()内は旧。

係長級 保健衛生課保健衛生係長 水本昭治(産業課農林係長) 産業課農林係長 山田隆司(産業課農林係) 産業課活性化推進係長 新設 簡井信(教育委員会総務課学校教育係長) 教育委員会総務課学校教育係長 中田憲明(保健衛生課保健衛生係長)

教職員の異動

4月1日付(敬称略)

係級 産業課農林係 重村 仲二(総務課交通防犯係) 保健衛生課国民健康保険係 村田道江(阿知須小学校事務員) 教育委員会社会教育課社会教育係 山田重子(阿知須中学校)

▽転出 本郷小校長 豊島信道 教頭 厚南小教諭 今鶴勇一 教諭 華浦小 西田 稔

▽転入 教頭 土井正弘 井関小 教諭 山本克巳 大道小

〈阿知須小学校〉

▽転出 校長 秋本純男 馬島小 教諭 土井克夫 岩国中 西村龍夫 秋穂中 竹中英夫 小郡中 福富清子 新採

▽退職 山本幹雄(校長)

〈阿知須中学校〉

▽転出 八坂中教諭 山下正人 教諭 平川中教諭 田中豊彦 濁上中 坂本典仙 島地中 案野克彦 宮野中 吉村洋一 袖野中 鯨田 登

▽転入 教頭 高木良子 県教委 教諭 中田一史 秋穂小 藤村眞理子 関西小

▽転出 阿知須小教頭土井正弘 教頭 徳佐小教頭 古屋安夫 教諭 湯田小教諭 船越則子

公民館だより



婦人学級でアンケート
平成2年度の内容充実

郷土を「花いっぱい」に 花壇コンクール参加団体募集

町と町教育委員会は「美しい郷土は花づくりから……」と、本年度も花いっぱい運動を進めるため花壇コンクールの参加団体を募集しています。

コンクールは①グループ(子ども会、老人クラブ、婦人会、壮年会など)②職域(事業所、学校など)の二つの部門に分け、春と秋の二回、現地審査を行います。

審査基準は、面積、人数、経費など。また、花壇については①設計・構造に工夫がこらして植栽されているか②手入れ・水の与え具合、除草、施肥、消毒が効果的に行われているか③

宿泊指導者の研修

国立徳地少年自然の家

国立徳地少年自然の家(佐波郡徳地町船路)で集団宿泊や野外活動の指導者研修会を開くた

史跡めぐりで

ふるさとの再発見

ウォークラリー大会

町教委、町子連主催の町内ウォークラリー大会が三月十一日行われました。

当日は、八組・二十六人が参加。町公民館を出発、西条の地藏、本竜寺、漁港など巡って岡山霊びようが終点。その間、参加者は自分に合った速度で歩いた時間に近かった者が勝ちとい



「ウォーク・ラリー」を行い、歩く楽しみと、郷土を知る喜びを味わいました。

町制50周年記念 第33回町民運動会

日時 4月15日(日)
午前8時30分

場所 阿中グラウンド

今回は町制50周年を記念して、婦人会舞踊、仮装行列、県警音楽隊、ブラスバンド・ドリル演奏があります。
みんなで参加を!!

新年度の役員(敬称略)

地区公民館長
体育推進員

地区公民館長

敏彦▽東一 元吉清海▽縄南一 三宅謙二▽縄北一 藤村嘉秀▽中村西中賢三▽西条 酒迎一 道▽寺河内 中野進▽二の宮 磯村修▽浜一 大黒真雄▽砂一 安藤肇▽砂二 松田淳▽砂三 木村三男▽飛石一 早瀬満雄▽沖の原 松永信雄▽岩西一 田辺正一▽岩前一 中本孝行▽岩西前 徳永仁▽岩辻一 上野孝志▽岩上一 中村百合男▽旦東一 藤本伸二▽旦西内山 尊夫▽旦北一 藤好洋行▽門松一 竹原政則▽岡一 松崎秀雄▽浜表一 松崎了▽赤迫一 木村克巳▽井関一 松永元彦▽野口一 上田敏彦▽杖川一 兼重克巳▽河内江本 文雄▽源河一 手島儀一▽向井関一 田中順幸▽引野一 芥川尚雄、仙在一 村長正悟▽青畑一 小林武治▽焼野一 石川勇

体育推進員 (代表のみ)

▽小東一 縄田貢▽小西一 長久隆▽小南一 浜中敏宏▽前山一 橋本英嗣▽小山一 香川比呂志▽北祝一 岡田猛▽南祝一 林真一郎▽恵比須一 塩見和彦▽築地一 塩谷

おもしろ科学探検館

県立博物館が開催

県立博物館(山口市春日町)は新しく「理工展示室」を整備し、開設記念として「おもしろ

科学探検館」を催します。

期間は四月二十七日から五月二十七日まで。ただし、四月三十日を除く月曜日は休館。

入場料は小中学生二百円、高校生三百円、一般六百円

☆4月の講座

○高齢者教室開講式

十七日(火)午後一時半から町公民館

☆図書室へのご芳志☆

松重辰子さん(砂三)から図書購入費を。

新年度になって新しい本が入っています。みなさんの図書室です。大いにご利用ください。

各種大会 の成績



▽ウォークラリー大会(3/11、町教委、町子連主催)
①工藤美砂子・千佳子・雅義(小

ふれあい広場

「ふれあい広場」はみなさんのページです。町政への提言や身近かな話題、絵画、写真など町企画課（有線二二四四）へお寄せください。



新しい人権擁護委員

福重 常代さん

岩辻



女性の委員としては本町で二人目ですが、人権擁護委員は法務大臣の委嘱です。三月十五日付けで委嘱を受けました。林幸年さん（赤迫）の後任です。先日、新しい人権擁護委員の研修会が山口地方事務局であり、委員の任務などの説明を受けたわけですが、これは大変な役を引き受けた。私で出来るかしら、と思いました。一方では、女性だから相談しやすいこともあるのではないかと、そんな気がします。一生懸命務

める人権問題について、必要な助言や関係官庁への紹介など、正しい権利を持つている人が泣き寝入りしなくてすむように解決の助けをするものです。たとえば、離婚・相続など家庭内のもめごと、就職などの不

めさせていただきます。委員の仕事は「あらゆる人権問題について、必要な助言や関係官庁への紹介など、正しい権利を持つている人が泣き寝入りしなくてすむように解決の助けをするものです。たとえば、離婚・相続など家庭内のもめごと、就職などの不

当な差別、隣り近所のもめごと、裁判を受けたくても受けられない時の手続きなどです。気楽に私をご利用いただきたいと願っています。どんなことを心がけて相談を受けられますか。「こちらから出向くことが許されていませんで、電話か私の家へおいでになってご相談いただくこととなります。誰が、どのように相談されたか秘密を守ることが義務づけられています。法務局の相談日もありますので、パイプ役として積極的に努力したいですね。」

家族は、会社員のご主人と二人暮らし。趣味は毎月一回町公民館で開かれる木彫りのこと。本町の人権擁護委員は、福重さんと藤田治さん（北祝）の二人。任期は三年。

短歌

亀村 ヤス子
春の日に明治生れの同窓会心はずみてひと日語れり

益弘 吾一
草刈機の刃を研ぐにさへ取る消費税通学路の草刈りつつ怒る

木原 百合雄
水温む川に集ひて砂を堀り岸も摘みつつ溝泥を揚ぐ

つかしき街も異国となりぬ
砂村 ヤス子
遠近の娘ら酒など持ちて集ふひなの日よもぎを蒸す匂ひして

松尾 君代
父母も逝きて久しく吾の死も近からむ時計の秒針の音

藤重 幾代
しぐれつつあらあらしき風日の暮れに静まればしほし雀らの声

松重 三次
せまき池水に寒の降りつぎて鯉はそれぞれ水底に動かず

り紀子さんに似て伏目がちなる
村田 ウメノ
苑生よりの祝れし誕生日すいせんもらって幸せ思ふ

三住 清子
目のさめて今日も生あり祈りをり心の夫のはげめと聞ゆ

田頭 フテ
裏庭の電線にいははトかしら餅でも欲しらしキョロキョロしてる

高橋 イハ
待ちわぶる春を迎えて野も山もみどりとなりて花咲く日近し

蝶を求めて17か国 中野昭二さんの講演

町出身者による第二回ふれあい講演会は三月十七日、町公民館で開催、寺河内区出身の中野昭二さん（63・東京都在住・外科医）の「世界の蝶を求めて」と題しての話に約百三十人が聴き入りしました。

蝶を求めて十七か国を巡った話や、鮮明な記憶の中から幼児体験の重要さを強調するなど聴衆に深い感銘を興えました。

善意はここに

- ◇広報送料▽岡田良子さん（宇部市東岐波区丸尾原西）
- ◇阿知須町遺族会へ
- ◇香典返し▽松代辰子さん（西条）は夫芳彦さんの
- ◇町社会福祉協議会へ
- ◇香典返し▽浜崎昇松さん（築地）は父作一さんの▽隅田美智子さん（東岐波）は夫滋さんの▽大場裕さん（北祝）は義父北村
- ◇広報送料▽岡田良子さん（宇部市東岐波区丸尾原西）
- ◇阿知須町遺族会へ
- ◇香典返し▽松代辰子さん（西条）は夫芳彦さんの
- ◇町社会福祉協議会へ
- ◇香典返し▽浜崎昇松さん（築地）は父作一さんの▽隅田美智子さん（東岐波）は夫滋さんの▽大場裕さん（北祝）は義父北村

よろこびかなしみ

（届出順）

- （三月二十四日受付まで）
出生（おすこやかに）
- 子の名 続柄 親の名 月日 住所
 - 中川明美 長女 義孝 2・28 河内
 - 中尾祐子 二女 光成 3・1 浜
 - 岡村修志 長男 充 3・3 浜
 - 磯中翔太 二男 洋一郎 3・8 河内
 - 為田咲子 長女 好典 3・8 岩上
 - 村田大典 長男 寛 3・8 小東
 - 末永慎一 長男 浩二 3・10 浜表
- 死亡（冥福をお祈ります）
- 氏名 死月日 年齢 住所
 - 山本ミドリ 3・1 78 沖の原
 - 片山ヨシ 3・3 92 河内
 - 岡野シケノ 3・3 89 沖の原
 - 田村ツヤコ 3・4 83 砂一
 - 安永熊一 3・9 78 小南
 - 吉川朝子 3・15 74 砂二
 - 吉本キクノ 3・17 90 旦西
 - 濱村見一 3・23 67 浜
- 〈おわびと訂正〉
広報三月号の学校給食センター建築の中、工事費「千六百三十七万七千円」は「一億六千三百七十七万七千円」の誤りでした。

